

情報と災害 対応表(H27.8版)

情報と災害 対応表(H27.8版)			社会と情報										情報の科学														
			(1)情報の活用と表現		(2)情報通信ネットワークとコミュニケーション		(3)情報社会の課題と情報モラル		(4)望ましい情報社会の構築		(1)コンピュータと情報通信ネットワーク		(2)問題解決とコンピュータの活用		(3)情報の管理と問題解決		(4)情報技術の進展と情報モラル										
			(ア)情報とメディアの特徴	(イ)情報のデジタル化	(ウ)情報の表現と伝達	(ア)コミュニケーション手段の発達	(イ)情報通信ネットワークの仕組み	(ウ)情報通信ネットワークの活用とコミュニケーション	(ア)情報化が社会に及ぼす影響と課題	(イ)情報セキュリティの確保	(ウ)情報社会における法と個人の責任	(ア)社会における情報システム	(イ)情報システムと人間	(ウ)情報社会における問題の解決	(ア)コンピュータと情報の処理	(イ)情報通信ネットワークの仕組み	(ウ)情報システムの働きと提供するサービス	(ア)問題解決の基本的な考え方	(イ)問題の解決と処理手順の自動化	(ウ)モデル化とシミュレーション	(ア)情報通信ネットワークと問題解決	(イ)情報の蓄積・管理とデータベース	(ウ)問題解決の評価と改善	(ア)社会の情報化と人間	(イ)情報社会の安全と情報技術	(ウ)情報社会の発展と情報技術	
一 年 次	第1編 の 活 用 と お け る	第1章 災害と情報の関わり	(ア)信頼できる情報の必要性	◎																							
			(イ)災害時のメディアの役割	◎																							
			(ウ)探究活動	○																							
		第2章 情報の表現と伝達	(ア)災害時の情報発信と表現法			◎																					
			(イ)探究活動			○																					
		第3章 情報のデジタル化と災害対策への応用	(ア)デジタルデータの仕組み		◎										○												
			(イ)探究活動		○																						
		第1章 災害時の情報伝達を支えるインターネット	(ア)コミュニケーションとコミュニティ				◎																				
			(イ)ネットワークの仕組みと種類					◎							○												
			(ウ)インターネットの仕組みと災害に強いネットワーク					◎								○											
			(エ)インターネットを利用した情報伝達手段					◎									○										
			(オ)探究活動					○																			
二 年 次	第3編 の 活 用 と お け る	第1章 情報化が社会に及ぼす影響と課題	(ア)情報化の光と影-避難時に頼りに値する情報等は何かー					◎																			
			(イ)情報通信の安全性と信頼性					◎																			
			(ウ)情報モラルとセキュリティ-発信を優先することが全てかー						◎																	○	
			(エ)災害発生時から見るプライバシー・著作権						◎																	○	
			(オ)サイバーテロと災害							◎																○	
			(カ)探究活動						○																		
			(ア)緊急時の情報伝達							◎																○	
		第1章 緊急時の情報	(イ)緊急時の個人情報								◎																
			(ウ)避難所での情報整理										◎											○			
			(エ)探究活動										○														
			第2章 問題解決のための情報活用	(ア)津波に見るモデル化とシミュレーションの実際															◎								
				(イ)災害のモデル化とシミュレーションの可能性																◎							
(ウ)災害のモデル化とシミュレーションの限界													◎														
(エ)データベースの役割と災害への応用														◎						○							
(オ)探究活動													○						○								